



今年はWindows XPのサポート終了に伴うPCの入替作業とインターネット 익스プローラのセキュリティー問題でのバタバタも落ち着き、やっとニュースレターを書ける余裕が出てきました。(少し疲れました！)

このニュースレターは、電子入札用ICカード購入をして頂いたお客様、当社とお取引のあるお客様、私と名刺交換して頂いた方へお送りしています。

IT関連の情報やニュース、気になる製品等をお伝えいたします。お気軽にお読みください。

## HDDは時代遅れ?! (パソコンの高速化)

パソコンも購入後、数年経つと動作が遅くなります。HDDの最適化やメモリ増設、それでも遅い場合はリカバリー(初期化：購入時の状態に戻す)しか方法がありませんでした。ロースペックのパソコンを購入した場合、諦めていませんか? HDDをSSDに交換すると感激するほど動作が早くなります。(但し、4年くらい前のPC迄です)

### SSDのメリット

- ・従来のHDD(ハードディスク)に比べて処理速度が高速である。
- ・駆動部分がないので動作音がなく静かである。
- ・発熱が少ない。(ノートPCなどを小型化しやすい)
- ・衝撃・振動に強い。(耐衝撃性に優れる)
- ・ランダムアクセスが速い。

### SSDのデメリット

- ・サーバーの様に常時稼働させるには不向き
- ・同じ容量のHDDと比べた場合単価が高い(10倍~20倍)
- ・HDDに比べて大容量化が難しい。(2014年現在で1TBが限界)
- ・一部の製品は長期使用において速度低下が見られる。

※ハードディスクと同じ様にSSDにも寿命があり、おおよそ5~10年(読み書き回数にして10万回)程度とされています。



SSDはノートPCのHDDと同じサイズです。USBメモリと同じ原理なので重量は軽いです。

DELLのノートPC(Windows7 Pro)にSSDを取り付けてみました。CPU：Celeron2.2GHz、メモリ：2GBの低性能のパソコンです。

	HDD	SSD
パソコンの起動	2分15秒	1分30秒

起動が45秒早くなりました。最新のパソコンだと驚異の速さになるでしょう!



Windows標準機能のエクスペリエンスを確認すると、スコアは「3.4」と変わりませんが、ハードディスクのデータ転送速度が「5.9」→「7.8」の最高速度に近い値になっていました。

WORDやエクセル等のソフトの起動は別のPCかと思うほど早くなりました。

※エクスペリエンスはPCの性能を数値で表した値です。

エクスペリエンスを表示するには「コントロールパネル」→「システム」→「Windowsエクスペリエンス インデックス」を選択します。

### SSD

	Read [MB/s]	Write [MB/s]
Seq	78.71	84.18
512K	25.74	35.27
4K	0.291	0.610
4K QD32	0.643	0.591

HDD

	Read [MB/s]	Write [MB/s]
Seq	265.1	250.5
512K	237.6	247.1
4K	24.93	42.85
4K QD32	86.33	71.54

SSD

ベンチマークテストを行うと、約3倍速くなっているのが判ります。

福岡のパソコンショップで価格を調べました。

128GB→17,000円程度  
256GB→24,000円程度  
512GB→40,000円程度

※付属の3.5インチ変換ブラケットを使い、デスクトップPCにも取り付け可能です。

～ 英情報機関 ハッキング用工作 発見 中国レノボ社製 PC「使うな」 ～

2013年7月30日と少し古い記事です。

英情報機関が、世界最大のパソコン企業である中国レノボ社製品の使用を禁止していたことが分かった。英紙インディペンデントが伝えた。



情報局保安部（MI5）や政府通信本部（GCHQ）が製品を調べたところ、外部からの操作でパソコン内のデータにアクセスできる工作が施されているのを発見した。科学者は通常のセキュリティー保護をバイパスする秘密の裏口がチップに最初から仕込まれているとの見解を示したという。

GCHQなどはコメントを拒否しているが、使用禁止の通達は二〇〇〇年代半ばに米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドの情報機関でも出されたという。

IBMのパソコン部門を〇五年に買収したレノボ社は、中国の国家機関・中国科学院が最大の株主。同紙には「製品の信頼性と安全性は顧客から常に保証されている」などとコメントしている。

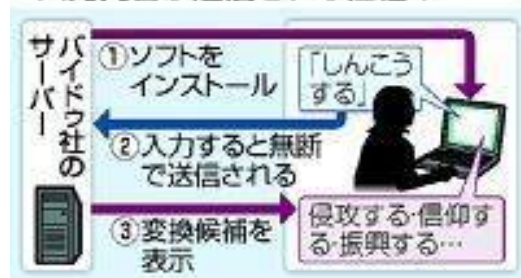
中国の情報技術（IT）企業をめぐるのは、オーストラリア政府が昨年、中国人民解放軍との関係が取り沙汰される「華為技術」の高速通信網事業への入札参加を拒否し、中国政府が批判している。

国策として役所や学校で使用するパソコンは国内メーカーを使って欲しいですね。

～ 中国「百度（バイドゥ）」製ソフト、入力日本語を無断送信 ～

2013年12月26日の記事です。

● バイドゥIMEで  
入力内容が送信される仕組み



中国検索大手「百度（バイドゥ）」製の日本語入力ソフトについて、使用するとパソコンに入力した全ての文字情報が同社のサーバーに送信されることが分かり、内閣官房情報セキュリティセンター（NIS C）や文部科学省は、中央省庁や大学、研究機関など約140機関に使用停止を呼びかけた。



問題となっているソフトは「バイドゥIME」。2009年に公開された無料ソフトで、昨年1月のバイドゥ社日本人の発表によると日本国内で約200万人が利用している。

今月中旬、IT企業の調査で、初期設定のまま使用すると、パソコン上で打ち込んだメールや検索の単語、文書編集ソフトで作成した文書など、全ての文字列が自動的に同社のサーバーに送信されていることが判明。各パソコンからサーバーに情報を集め、変換精度を向上させる「クラウド変換」を行うためとみられるが、利用規約などで説明はない。

外部ソフトのインストールが原則禁止となっている中央省庁でも発覚した。公用パソコン5台にインストールされていた外務省では、職員が届け出て、情報通信課が「業務に必要」と認めれば許可される仕組みという。担当者は「バイドゥIMEを許可した記録はない」としており、他のソフトをインストールする際に、入ってしまった可能性もある。

ソフトを製作した国まで気にしながら使う時代ですね。反日国の製品は特に注意が必要です。

スマートフォンの無料通話で有名な「LINE」はライブドア製作ですが、ライブドアの親会社は韓国のネイバーです。

～ 編集後記 ～



平成26年2月5日のニュースで、「ソニーが「VAIO」ブランドで展開中のパソコン事業を売却すると発表しました。スマートフォン（スマホ）やタブレット端末が普及している影響で、同社のパソコン事業は赤字に陥っており、外部資本の導入で抜本的な再建を図る」。個人向けに特化した「VAIO」の戦略ミスと、個人がパソコンを使用する時代が終了したと言えますね。今後、パソコンは業務用以外に使われなくなるのでしょうか？



今年は、十数年ぶりのゴルフへ再チャレンジ。ショートホールで1オンのピンベタで人生2度目のバーディーでした。こんな凄いショットは初めてで感激しました。ニヤピン賞も頂きました。スコアは別にして楽しいゴルフが出来ました。主催者及び参加された方へ感謝いたします。記 奥村